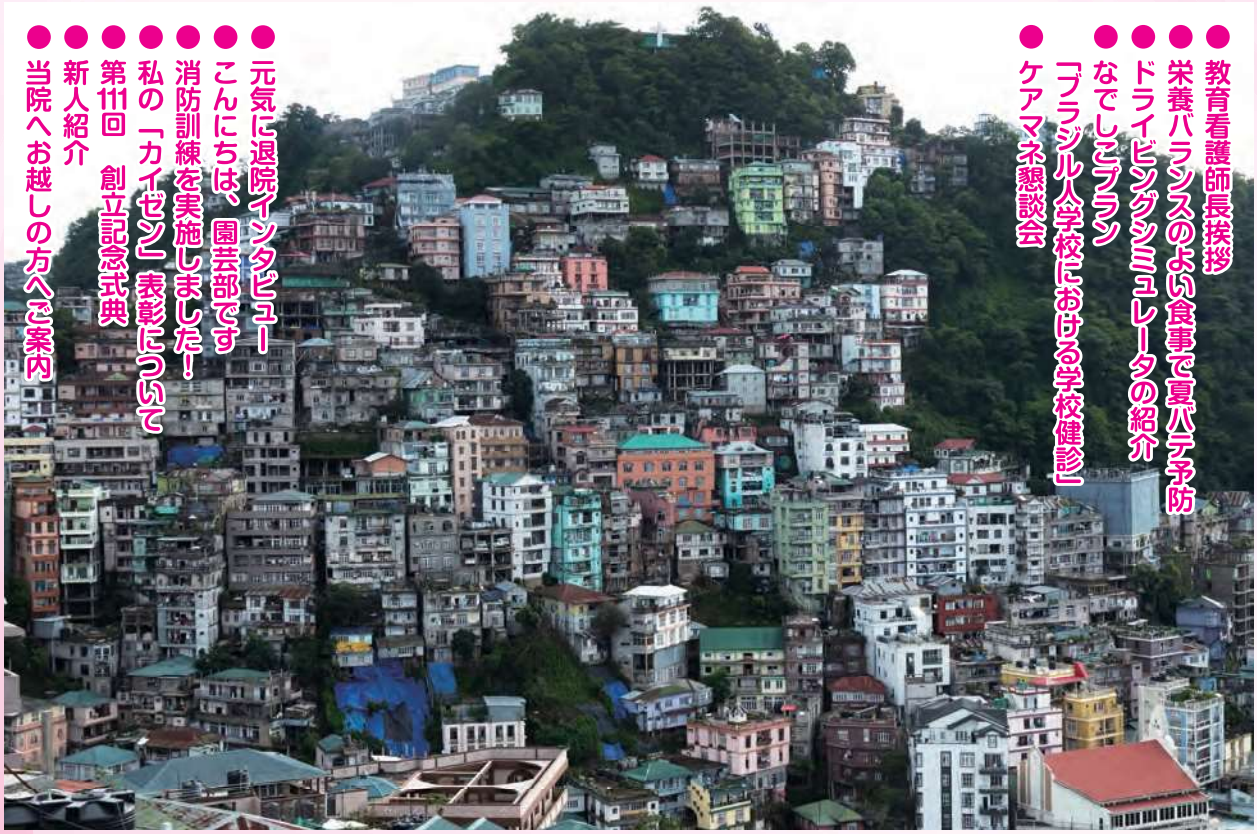
発行月／令和４年７月

第82号

なでしこ通信

●教育看護師長挨拶
●栄養バランスのよい食事で夏バテ予防
●ドライビングシミュレータの紹介
●なでしこプラン
「ブラジル人学校における学校健診」
●ケアマネ懇談会
●元気に退院インタビュー
●こんにちは、園芸部です
●消防訓練を実施しました！
●私の「カイゼン」表彰について
●第111回　創立記念式典
●新人紹介
●当院へお越しの方へご案内



題名：インド国ミゾラム州アイゾール市。家が山の頂上まで建てられている。　撮影者：長嶋正實顧問

愛知県済生会リハビリテーション病院の基本理念

済生会設立の精神である「恵まれない人々を助ける」を基にして、リハビリテーションを通して、保健・医療・福祉及び介護のサービスを総合的に提供します。

愛知県済生会リハビリテーション病院の基本方針

1　人間性を尊重した、心の通った、質の高いリハビリテーションを提供し、患者さんの自立への支援を行います。
2　生活相談や健康相談を通して、医療を受けることが困難な人々の健康づくりのお手伝いをします。
3　職員の一人ひとりが自己研鑽に励み、知識と技術の向上に努めると共に、明るく働きやすい職場づくりに努めます。

～無料低額診療事業のご案内～

当院では病気やけがにより生活困難をきたす恐れがある方や経済的理由により必要な医療をうけることが困難な方に対して社会福祉法に基づいて無料低額診療事業を行っています。
申請を希望される方は地域連携室までご相談ください。

「医療福祉・地域連携室」　TEL 052-571-5253（ダイヤルイン）

募集　あなたの作品を「なでしこ通信」の表紙にしませんか？詳細は当院総務課までお問い合わせください。**沢山ご応募お待ちしております！**

教育看護師長挨拶

4 月から教育看護師長を務めさせていただいております、小林美保です。

3 月までは 4 階病棟の師長をしていました。これまでは病棟で患者さんとスタッフに囲まれながら、波乱に満ちた毎日を過ごしていましたが、今は人事異動となり教育看護師長として 2 階の研修室に席を移して仕事をしています。

院内職員からも初めは電話で「師長さんはどちらに見えますか？」とよく問い合わせをいただきました。それもそのはずで、教育看護師長はこれまでにない役職のため新規開拓を進めています。私の担う役割は、看護教育に関する企画・運営、看護部の目標管理や研究の倫理審査に関する支援、教育担当主任との連携、臨地実習の調整、などが主になります。デスクワークが主となったことで、患者さんと接する機会が減ったことがとても残念です。教育を計画するうえで病棟スタッフの現状把握は欠かせないため、積極的に病棟へ訪問し患者さんにどのようにケアが提供されているかを観察しながら、患者さんと接する機会を増やしたいと思います。

看護部長は日頃、「看護の人材は人財である」と語ります。財＝価値がある宝であるとたとえています。その宝を、看護者の倫理綱領に基づいた思考が育成できるように支援していく所存です。とは言え、私自身も教育を受ける一人として切磋琢磨してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

看護部　教育看護師長　小林　美保

新人研修の様子

栄養バランスのよい食事で夏バテ予防

バランスのよい食事とは、いろいろな食品を組み合わせて炭水化物・たんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラルなどの栄養素の必要量を満たしている食事のことです。

毎食、「**主食**」「**主菜**」「**副菜**」をそろえると、偏りなく食べることができます。

牛乳・乳製品や果物は 1 日 1 回ずつ

主食…**ご飯**、**パン**、**麺類**など
炭水化物が多く、おもにエネルギー源として利用されます。

主菜…**肉**、**魚**、**卵**、**大豆製品**など
たんぱく質が多く、筋肉や血液などをつくるために必要です。

副菜…**野菜**、**海藻**、**きのこ**など
ビタミン・**ミネラル**・**食物繊維**が豊富に含まれ、身体の調子を整える働きがあります。

暑い時期には、そうめんなどの麺類で簡単に食事をすませてしまうという方も多いのではないでしょうか。麺類は食欲がない時も食べやすいですが、麺類のみでは炭水化物に偏ってしまいます。たんぱく質や野菜を組み合わせましょう。　【組み合わせの例】

コンビニなどを利用する場合でも、「おにぎりのみ」「パンのみ」で済ますのではなく、たんぱく質と野菜を組み合わせるとバランスの良い食事となります。おにぎりにツナや卵の入ったサラダを組み合わせるなどすれば意外と簡単です。手軽に済ませたい場合は、野菜入りのサンドイッチもおすすめです。

夏バテ予防!

～レンジで簡単 豚肉ネギ巻き～

材料 (2 人分)
豚もも　140g
長ネギ　1 本
みょうが　1 個
大葉　2 枚
ポン酢醤油　大さじ 1
(お好みの添え野菜)

作り方
① みょうが、大葉は切って水にさらしておく
② 長ネギの白い部分を 5cm 程度に切り、豚肉で巻く。
③ ②を耐熱皿にのせ、レンジで 600W で 5 分程度加熱する。
④ ③を器に盛り、ポン酢をかけ、みょうが・大葉をのせる。

豚肉に多く含まれるビタミン B_1 は摂取した炭水化物 (糖質) をエネルギーに変える働きを促し、疲労回復に効果的です。ネギに含まれるアリシンは、ビタミン B_1 と一緒に摂取することでビタミン B_1 の吸収を高めます。また、少ない塩分でも香味野菜でさっぱりと食べられます。

栄養価 (1 人分)
エネルギー 129kcal　塩分 0.7g

栄養科　管理栄養士　坂口　はるか

ドライビングシミュレータの紹介

回復期リハビリテーション病棟の目的は、患者さんが住み慣れた地域で生活できるように支援することです。自宅内での日常生活だけでなく、買い物や銀行などに行ったり、復職したり旅行を楽しんだりすることも重要です。その際、自動車運転の可否が判断のポイントになることがあります。一方、道路交通法では、脳卒中や認知症等の病気や薬物の影響により正常な運転ができない恐れのある状態で運転してはいけないとされており、運転免許の更新は医師の診断書等により公安委員会で判断されることになっています。

ある患者さんは「運転ができないのは翼を折られた鳥のようだ。自由の翼を手に入れたい」と話されていました。そこで、当院における自動車運転再開のための支援と 2021 年に導入したドライビングシミュレータを紹介します。

自動車運転に必要な機能

視力	視力（両眼 0.7・一眼 0.3 以上），動体視力，視野，色彩判別能力等
聴力	10m の距離で 90db が聞こえる等
運動機能	安全に乗降，座位保持，ハンドル・アクセル・ブレーキ等の操作ができる等
認知機能	注意・記憶・判断・言語・視空間認知・遂行機能・感情のコントロール・社会性等

当院における自動車運転検査の流れ

事前評価
- 面談と情報収集
- 運動機能評価
- 認知機能評価

→

カンファレンス
- 心身機能の状態や回復の程度などを多職種で検討し主治医がドライビングシミュレータを指示

→

ドライビングシミュレータ
- 必要な検査を実施
- 検査結果を報告

ドライビングシミュレータの特徴

実車との違いは、交通事故の危険がなく同一条件で判断できることですが、シミュレータであるため乗降や加速度等がなく、車幅や操作感覚も実車と同じとはいえないため、実車の前段階で行うものといえます。

運転検査ソフトには、運転反応検査・危険予測体験・総合学習体験があり、各検査結果から適性を客観的に判定できます。判定結果は医師の診断書作成の補助となりますが、運転の可否は公安委員会で決定されます。

■走行データ

項目	区分	結果	評価
発進停止	急発進操作	0 回	D
	停止線・踏切・赤信号での不停止	4 回	
	急ブレーキ操作	0 回	
	駐車の仕方（指定場所駐車）	○	
合図	合図（ウインカー）なし	5 回	C
	合図方向違い	0 回	
安全確認	後方確認不適	0 回	B
	左右確認不適	- 回	
	前方危険車両等の見落とし	1 回	
	信号，標識，標示等の見落とし	2 回	
位置	停止位置不適	3 回	C
	走行車線不適	1 回	
	車間距離，側方間隔不適	0 回	
	車線のはみ出し	0 回	
速度	速度超過割合	17.8 %	C
	速度超過分の平均速度	12.9 km/h	
	右左折時の交差点内平均速度	27.1 km/h	
全般	道路間違い・指示看板見過ごし	0 回・無	E
	ヒヤリハット（衝突寸前）	1 回	
	事故発生	3 回	

走行データチャート

運転特性チャート

リハビリテーション科　科長　北村　哲也

なでしこプラン「ブラジル人学校における学校健診」

診察前の説明会

ブラジル人学校は「学校保健安全法」の適用にならず、日本で行っているような学校健診は行われていません。子どもたちが健診を受ける機会がありませんので、2013 年から当院が関わり健康診断を行っております。

新型コロナウイルス感染症により、2 年振りに学校健診を岐阜県美濃加茂市にあるブラジル人学校で行いました。

健診 1 日目の 4 月 8 日には当院から医師 1 名・看護師 1 名・事務 1 名の合計 3 名が参加し、113 名の児童生徒、先生 10 名の方に身長・体重・血液・尿・視力検査を行いました。
健診結果を踏まえ、3 名の医師による内科健診を 5 月 13 日に実施いたしました。

健診では、視力低下や肥満の児童が発見され、医師より食生活のアドバイスや運動の大切さなどの説明がありました。また検査で異常がみられる生徒には、診療情報提供書を作成し、学校の先生と連絡を取り近隣の医療機関への受診を勧めてもらっています。

今回感染症対策を実施し健診を行いましたが、健診を初めて受けられる生徒さんがたくさんいました。健診を受ける大切さを知って頂き、健康に意識をもってもらえれば嬉しいです。

今後も感染症対策は続きますが、毎年の健診を楽しみにしている生徒さんと一緒に学校健診を継続していきたいと思います。

身長測定

診察風景（奥村医師）

医療福祉・地域連携室　主事　渡邊　祐実

【よりよい連携を目指して】
第27回ケアマネジャー・病院懇談会をWEBで開催しました

令和４年６月20日(月)当院において第27回ケアマネジャー・病院懇談会をWEBで開催しました。

西区や西区以外の居宅介護支援事業所など 13 事業所から 16 名と、当院からは医師・看護師・リハビリスタッフ・ソーシャルワーカー・事務員が参加しました。

医師の講演は当院神経内科部長 向井医師より「CT/MRI から脳卒中の予後を考える」というテーマで講演がありました。被殻・視床出血発症時の脳画像から出血量・年齢・合併症を含めた予後の説明がありました。

ZOOM グループワーク

通所・訪問リハビリに関して、堀場主任から現状報告がありました。訪問リハビリは４月１日から、通所リハビリは 5 月 9 日よりそれぞれ再開をしましたが、現状での新規契約は当院を退院された方のみとしているとお知らせがありました。

向井先生講演 「脳卒中の予後」

浅野先生挨拶

事例検討は「無料低額診療事業対象者の在宅復帰支援について」というテーマで発表があり、その後グループワークを行いました。今回は、症例を通じ当院における無料低額診療事業についての説明があり、生活困難な方が公的支援を受けられない場合に利用できる制度や、サービスを検討し、グループごとに発表をしました。

ケアマネジャーの方へ当院の無料定額診療事業の取り組みを知っていただく機会にもなり、公的支援以外のサービスや生活困難な方への対応・対策の共有ができ、当院スタッフもとても勉強になり、病院と事業所との連携の重要性を再確認することができました。

今回で 4 回目のオンラインでの懇談会となりました。当院の不慣れな点もありましたが、グループワークでは以前よりも多くの方から積極的に貴重なご意見を頂けるようになってきていると感じました。今後も患者さんの支援のためによりよい連携を目指していきたいと思います。

リハビリテーション科　病棟技師長　小出　祐

元気に退院インタビュー

3階病棟
落合　恵子さん

Q① お身体の調子はいかがですか。

A 頭の手術後にリハビリ目的で 5 か月間入院しました。入院した時よりとても元気になりました。

Q② 職員の対応はいかがでしたか。

A みなさん優しくしてくれて、たくさんお喋りしたことが楽しかったです。リハビリも楽しくできました。

Q③ 退院後にしたい事はありますか。

A 美味しいものを食べたいです。

こんにちは、園芸部です。

春にキャベツと枝豆を植えました。ところが、キャベツはアオムシに食べられてしまい、収穫できず残念な結果になってしまいした。枝豆もダンゴムシに食べられてしまいましたが、かろうじて 2 本残っています。どちらもまた来年挑戦しようと思います。
夏は毎年グリーンカーテンを作っているのですが、なかなか思い描いているグリーンカーテンになりません。今年はきゅうり、ゴーヤ、あさがお、風船カズラ、スイカを植えてみました。きゅうりとゴーヤは今のところ順調に育ってきています。
それ以外にはひまわりを育てています。ひまわりは去年初めて種から育て、花が咲いた後に取れた種をまきました。去年は 2mには届きませんでしたが、立派に育ってくれました。今年はどこまで大きくなるのか楽しみです。夏はお花が限られてしまいますが、患者さんの気分転換のお役に立てればいいなと思います。

サツマイモ

コスモス

チドリソウ

ビオラ

消防訓練を実施しました！

令和3年度第2回消防訓練を3月24日(木)午後3時30分より実施しました。今回は夜間の火災を想定して実施され、各部署の代表スタッフが参加しました。6階の病室から火災が発生したことを想定し、初期消火・避難誘導訓練が行われました。

今回も新型コロナウイルス感染防止対策を同時に行いながらの訓練となりました。

消火訓練の様子

消火器・屋内消火栓の説明を受ける様子

訓練終了後は、消火器と屋内消火栓、スタッフステーション内に設置されている副受信機の操作説明を受けました。訓練後の反省会では、今後の問題点や改善点について話し合われました。

非常時において、患者さんを迅速かつ安全に避難誘導できるよう、日頃から職員一人ひとりの意識の向上、病院の消火設備の周知点検を図っていくことが大切であると感じました。

事務部　総務課　脇田　由加里

「私のカイゼン」表彰について

令和元年度から、“改善してみて効果があった”“ほかの人もマネすると役に立つ”というような改善事項を職員から募り、優秀な取り組みに対しては表彰するという事業を実施しています。

令和 3 年度は、医療福祉・地域連携室の計屋みどりさんが表彰されました。園芸部が育てた花の写真や季節のたより等を病棟やエレベーターに掲示し、患者さんに見ていただくことで、患者さんから「気持ちが和らぐ」「楽しみにしている」という声が多かったためです。

この提案は優秀な取組みとして、令和 3 年 3 月 28 日に田内院長から表彰状及び記念品が授与されました。今後も「私のカイゼン」表彰は続きますので、職員の皆さんが取り組んでみて効果的だと思った改善事項がありましたら、是非応募してください。

第 111 回　創立記念式典

令和 4 年 5 月 30 日（月）8：30 ～　愛知県済生会リハビリテーション病院　大会議室

愛知県済生会リハビリテーション病院で長年勤務され、病院に貢献された職員の皆様に表彰状が贈られました。改めて敬意を表します。

今年の表彰者

永年勤続 20 年表彰

教育看護師長
小林　美保さん

主任看護師
田代　恵子さん

看護師
内藤　洋さん

永年勤続 10 年表彰

顧問　長嶋　正實さん
院長　田内　宣生さん
主任看護師心得　古田　敦美さん
看護師　櫻井　美幸さん
看護師　中西　愛子さん
病棟技師長　清水　良太さん
病棟主任技師　山高　春彦さん
病棟主任技師　太田　良亮さん
病棟主任技師　渡辺　友宏さん
言語聴覚室主任　佐藤　美乃里さん
理学療法士　島田　良彦さん
理学療法士　宮澤　裕輝さん
理学療法士　洞口　幹也さん
理学療法士　荘司　千洋さん
理学療法士　渡邊　翔平さん
理学療法士　中村　未央さん
相談員　黒木　満有子さん
医事・情報管理課長　纐纈　博之さん
通所訪問連携室　主事　片岡　直孝さん
介護福祉士　大前　有香さん
介護福祉士　坪内　慎之介さん
介護福祉士　小久保　悦巳さん
介護福祉士　宮浦　裕美さん